

◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせてつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すくれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざぎましょう

平成元年度予算案

総額181億7,851万円

福祉・環境・教育に

きめ細かい施策

平成元年度の予算案がまとまり、六日から開会されている三月定例会に提案され、現在審議されています。

予算案の総額は、一般会計、特別会計の七会計で百八十一億七千八百五十一万円。一般会計は初めて百億円台にのりました。

予算規模

平成元年度当初予算案の規模は、一般会計百五億五百万円、国民健康保険事業特別会計十九億九千九百四十万三千円、老人保健医療特別会計二十億九千八百八十九万四千二百円、水道事業特別会計十六億二千四百二十八万八千円、大字寺戸財産区特別会計八百五十一万七千

一般会計

◆市民のくらしを守り健康と福祉の向上◆

福祉関係については、老人福祉の面では、高齢者の健康を守り、生きがいをもたせる対策としてシルバー人材センターの発足や「高齢者福祉保健ネットワーク」連絡の推進を図るための費、

◆市民のくらしを守り健康と福祉の向上◆

技術研究等農業経営の安定を図ります。商工関係では企業の経営安定と育成振興を図るため設備資金の融資の拡大及び商工業活性化事業を推進する一方、観光資源開発を促進します。



民秋市長

平成元年度施政方針

市民本位の市政を基本に

平成元年度の国の経済運営は、物価の安定を基礎としつつ、内需を中心とした景気の持続的な拡大を図り、物価と雇用の安定、地域経済の活性化を促すことを基本としています。

このため、平成元年度の国家予算案は、社会経済情勢の変化に財政が弾力的に対応していくため、財政改革を強力に推進し

経常経費を厳しく抑制するとともに、公共事業費についても若干の伸びに圧縮されています。しかし、法人税収入をはじめとする国税の顕著な伸びとともに消費税率、国庫補助負担率の増加等により予算規模は昭和五十六年度以来の高い伸びとなっています。

一方、地方財政計画において

するものの、市税の伸び及び消費税率の創設や地方交付税の増収等により、昭和六十三年より多少好転するものと予想されますが、なお厳しい状況にあります。

私は、これらの財政環境に對し、困難な諸条件を切り開き、五万市民の今日のくらしを守り、幸せと生きがいをもたせ、歴史と

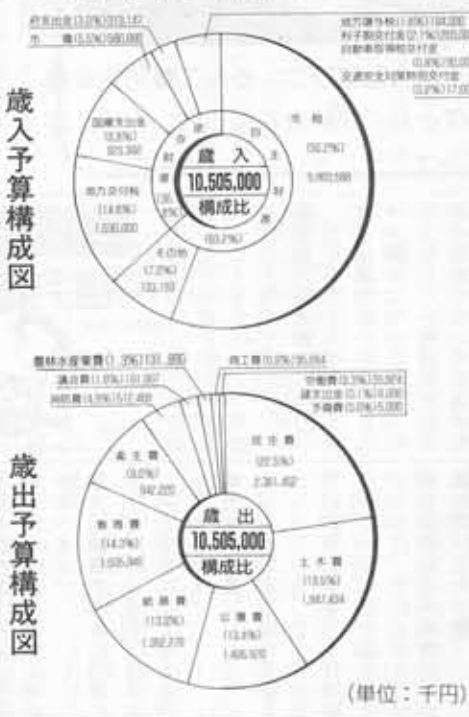
と福祉の向上

○住みよい生活環境の整備

○心の豊かさをはぐくむ教育・文化の充実

の三項目を行政の施策の柱として二十一世紀に向かって、人間性豊かな福祉と文化・教育の香り高い定住都市とするため、山積する重要課題に對し、積極的に対応するに努めます。

一般会計予算構成グラフ



◆住みよい生活環境の整備◆

地域に根ざした特色ある住みよいまちを築くため、寺戸町事務所から阪急東向日駅に至る道路整備、西向日噴水通周辺の桜の道の完了、浸水防除対策の推進を図ります。また、西ノ岡丘陵一帯の緑地を保全し、憩いの場として整備するとともに、久世・北茶屋線の整備、東向日駅周辺の整備を計画的に進めます。

快適な市民生活を保持するための公害対策、くらし

◆市民のくらしを守り健康と福祉の向上◆

老人友愛訪問活動事業

独居老人給食サービス

シルバー人材センターの運営

リハビリ相談・指導の実施

介護教室の開催

盲人ガイドヘルパー派遣

児童健全育成事業乳幼児相談

ミニ栄養教室

リハビリ体験参加者送迎タクシー借上

新害虫防除対策事業

商工連合会発足30周年記念

市民ふれあい広場管理委

◆心の豊かさをはぐくむ教育・文化の充実◆

学校教育については、小学校にワープロを配置する他、老朽化の著しい第2向日小学校北側校舎の大規模改造など施設整備の充実を図ります。

また、修学旅行補助制度の拡大や指導主事を増員し、社会教育関係では市民教育講座や成人大学講座の増設をはじめ国際感覚を身につけるための英会話講座の開催を、さらに、文化自治

◆国民健康保険事業◆

国民健康保険事業では、事業の長期的安定を図るための制度的な改革などを行い、国に強く要望するとともに国民健康保険の健全化に努め、また、人間ドック健康診断補助事業に加え健康家庭表彰健康づくりPR用冊子の作成等を行います。

◆老人保健医療会計◆

20億9800万円

七十歳以上、及び六十五

◆物集女財産区◆

1110万円

物集女財産区の運営経費ならびに財産維持管理費を計上しています。

◆大字寺戸財産区◆

851万円

大字寺戸財産区の運営経費ならびに財産維持管理費を計上しています。

◆水道事業会計◆

16億24200万円

水道事業は、取水井戸代替期さくや取水井戸用地買収を進め、原水の確保及び安定供給に努めるとともに給配水設備の改善を行っています。今後も清浄にして豊富な低廉な水を供給するため事業運営の一層の効率化と市民サービスの向上に努めます。

◆下水道会計◆

19億41200万円

公共下水道事業は、平成元年度末の整備面積は三百五十六ヘクタール、また整備人口は三万四千二百人を目標し事業を推進します。これにより全市人口普及率は六三・五%に至る見込みです。

主な新規事業

- ▽住みよい生活環境の整備
- ▽ミニ栄養教室
- ▽リハビリ体験参加者送迎タクシー借上
- ▽新害虫防除対策事業
- ▽商工連合会発足30周年記念
- ▽市民ふれあい広場管理委
- ▽老人友愛訪問活動事業
- ▽独居老人給食サービス
- ▽シルバー人材センターの運営
- ▽リハビリ相談・指導の実施
- ▽介護教室の開催
- ▽盲人ガイドヘルパー派遣
- ▽児童健全育成事業乳幼児相談
- ▽ミニ栄養教室
- ▽リハビリ体験参加者送迎タクシー借上
- ▽新害虫防除対策事業
- ▽商工連合会発足30周年記念
- ▽市民ふれあい広場管理委
- ▽国民健康保険事業
- ▽老人保健医療会計
- ▽物集女財産区
- ▽大字寺戸財産区
- ▽水道事業会計
- ▽下水道会計
- ▽外国人講師による語学(英会話)講座の開設
- ▽遺物(鏡)のレプリカ製作
- ▽「向日市の文化財」発行
- ▽埋蔵文化財事務所建設費
- ▽市民プール建設調査
- ▽サラトガ市で「向日市展」開催
- ▽平和教育副読本の作成
- ▽住民情報オンラインシステム導入
- ▽集会所改築補助
- ▽光ファイバー登録証明システム導入
- ▽生涯学習指導者研究会
- ▽京都府野外活動指導者研修会の開催
- ▽物集女コミュニティセンター建設費
- ▽生涯学習指導者研究会
- ▽京都府野外活動指導者研修会の開催
- ▽物集女コミュニティセンター建設費